

札内福祉センター改築基本計画に対する パブリックコメントの実施結果

「札内福祉センター改築基本計画（案）」に対するパブリックコメントで寄せられた「ご意見の要旨」と「意見に対する町の考え方」について、次のとおり公表します。

ご意見・ご要望をお寄せいただき誠にありがとうございました。お寄せいただいたご意見などについては、今後の検討の参考とさせていただきます。

1 実施期間

平成27年2月2日（月）から平成27年2月27日（金）まで

2 資料の配付場所

- 役場1階ロビー
 - 忠類総合支所1階ロビー
 - 札内支所
 - 札内東コミュニティセンター
 - 札内北コミュニティセンター
 - 札内南コミュニティセンター
- ※町ホームページにおいても掲載した。

3 提出方法

- [持 参]…上記2の資料の配付場所（回収ボックスを設置）と企画室
[その他]…郵送、ファックス、電子メール

4 提出できる方

町内に在住の方、町内に通勤又は通学している方、事業所等を町内に有する方。

5 意見提出件数

- | | |
|------------------------|----------------|
| (1) パブリックコメントの提出件数 | 14件 |
| (2) パブリックコメント（意見）の延べ件数 | 23件（うち同趣旨意見6件） |

6 意見の要旨と意見に対する町の考え方

次ページのとおり。

No	ご意見の要旨	意見に対する町の考え方
1	<p>バリアフリーは時代のニーズとして当然ですが、札内福祉センターの敷地は、ハザードマップにおいて0.5m未満の浸水想定区域となっているため、エレベーターを設置した2階建てにすることが望ましいと思います。</p>	<p>2階建てを要望されるご意見がある一方で、将来に渡り誰もが利用しやすく維持管理が容易な平屋建てを要望されるご意見もあるところです。</p> <p>町といたしましては、ご意見にあります災害時における施設機能のあり方にも十分配慮した上で、総合的な協議・検討を行い、平屋建てとする方向で計画を進めてまいりたいと考えております。</p>
2	<p>備蓄庫のスペースが狭隘かと思えます。災害時の収容人員に対応した備品その他の資機材収容を考慮したスペースが必要と思われれます。</p>	<p>施設内の備蓄庫は、温度管理や衛生管理を要する備蓄品を配備するスペースとして考えております。</p> <p>それ以外の備蓄品（資機材等）の保管は、札内福祉センターの敷地内に別途備蓄倉庫を設置する方向で検討しているところです。</p>
3	<p>改築に当たっては、駐車場の配置計画が大きな視点になると思われ、併せて隣接する札内郵便局舎も含めた施設の配置計画を考えるべきだと思います。</p> <p>札内郵便局利用者の専用駐車場スペースの確保も含めて、改築計画を進めていただきたい。</p>	<p>施設の改築計画に合わせた駐車場整備の考え方は、施設利用者のための駐車場として整備することを基本としております。</p> <p>しかしながら、郵便局に隣接している立地から、支所と郵便局の両方にご用件がある方が駐車されることも想定されるため、道路から駐車場への動線のあり方など、利用者の立場に立った計画を慎重に検討してまいります。</p>
4	<p>先ず最初に札内地域における懸案事項を行政と地域住民が整理してから改築基本計画（案）を策定すること。</p>	<p>施設の改築に向けて、施設利用者等のアンケートの実施やワークショップなどを開催し、改築に関する基本計画の策定作業を進めてきたところです。</p> <p>今後においても、多くの方々に親しまれる施設となるよう、引き続き住民の皆様や各種団体、議会との協議を重ねてまいりたいと考えております。</p>
5	<p>「札内福祉センター」を「札内支所」に改名し、改築基本計画（案）を策定すること。</p>	<p>現段階においては、「札内福祉センター改築基本計画」として検討を進めさせていただくことをご理解願います。</p> <p>なお、改築後の施設の名称については、施設名称を公募するなど、住民の皆様に親しまれる名称となるよう今後検討してまいりたいと考えております。</p>
6	<p>保健福祉分野の窓口の強化。</p> <p>特に高齢者の健康相談、老人生活施設の相談、高齢社会に対応できるスペシャリストの配置。</p>	<p>特に保健・福祉・医療分野の制度改正・再編が今後も頻繁に続くことが見込まれるため、住民生活に密着した専門分野における相談体制の機能強化を重点的に行ってまいります。</p>

No	ご意見の要旨	意見に対する町の考え方
7	<p>防災・減災に関する相談窓口の設置と人員の配置。</p> <p>防災備蓄品の保管・管理者を兼ねる職員の配置と相談室の設置。</p>	<p>改築後の施設は、住民活動の拠点であるとともに札内地域における防災拠点として位置付けを行い、防災・減災対策の強化に取り組むこととしております。</p> <p>このため、災害時にあつては、本庁の災害対策本部と緊密に連携する組織として「札内地域情報連絡室」の設置を想定しているほか、平常時にあつても、防災・減災に関する啓発や地域の自主防災活動などに関する相談支援体制の確立に努めてまいります。</p>
8	<p>ボランティアルームの設置を希望します。</p> <p>※同様のご意見が全体で6件ありました。</p>	<p>町内には各種任意団体や公共的団体が多数ありますことから、特定の団体に限った占用のスペースを設けることは困難であるものと考えております。</p> <p>なお、改築後の施設は住民活動の拠点施設として利用していただくことを想定しているため、施設の利用方法等については、引き続き、各団体と協議をさせていただきたいと考えております。</p>
9	<p>社会福祉協議会の分室設置。</p>	<p>上記No8の考え方と同じです。</p>
10	<p>20畳（約33㎡）ほどの広さで一面が鏡張りのスペースを作っていただけませんか。</p> <p>太極拳や日舞、洋舞、各種ダンスなどにも使用可能なスペースになり得ると思います。</p>	<p>既存の札内東コミセンの和室を一体的に利用することができるスペースとして改修を計画しているほか、改築後の施設内にも30～40㎡ほどの和室を設ける方向で検討しております。</p> <p>また、その和室（改築後の施設）の一部を板張り（鏡も設置）とし、日舞など各種サークル活動にも利用していただきたいと考えております。</p>
11	<p>子どもの健診に使うので、トイレは会議室の近くにあると良いです。</p> <p>また、トイレには子ども用安全イスを設置し、オムツ交換ができるようにして欲しい。（男女両方のトイレに）</p>	<p>札内福祉センターの改築と合わせて、既存の札内東コミセンの改修も計画しております。</p> <p>改修後の札内東コミセンでは、各種サークル活動などでの利用のほか、各種健診会場としての利用も想定しているため、改築後の施設のトイレは、両施設の中央部に配置し、札内東コミセン利用者にも利用しやすい位置として計画しているところです。</p> <p>また、多機能トイレを配置し、誰もが安心して利用できる機能を確保いたします。</p>

No	ご意見の要旨	意見に対する町の考え方
12	お茶の準備など、給湯室も必要です。	改築後の施設内には、移動式のキッチンを設置するほか、住民参加での運営を想定したカフェスペースの設置を計画しているところであり、詳細な施設機能・運営のあり方などについては、今後の設計業務の段階において、引き続き協議・検討してまいります。
13	玄関先には、病院等にあるような屋根がある造りにして欲しい。	施設の西側正面玄関には、壁から突き出た庇（ひさし）のある入口空間（エントランスポーチ）を設ける方向で検討しております。
14	西側駐車場にコミュニティバスのバス停を配置予定ですが、同箇所近くに障がい者（車椅子）専用駐車場スペースの配置を検討してはどうか。	西側正面玄関（コミュニティバスのバス停）の近くに車椅子用の駐車スペースを確保いたします。
15	施設機能でカフェ、ライブラリーホールなどの交流ゾーンを配置計画されているが、その箇所に図書機能コーナーを組み入れてみてはどうか。行政に關係する図書類（保健福祉・自主防災・公区「町内活動」・協働の町づくり・子育て医療等）を配置してはどうか。	カフェやライブラリーホールなどのスペースは、誰もが気軽に利用することができるスペースとして配置を計画しているものです。 ご意見にもありますとおり、ライブラリーホールには、児童書などの図書類の配置や各種行政情報コーナーとしての活用も想定しており、多世代間の交流スペースとしてご利用していただきたいと考えております。
16	支所スペースのカウンターは、直角コーナーを採用せず努めて緩やかな丸みの持たせたカウンター設計にしてはどうか。	今回皆様からお寄せいただいたご意見等を参考に、今後の設計業務の段階において、詳細な検討を行ってまいります。
17	<p>札内地域の南コミセン及び北コミセン等に防災備品の分散配置を計画、検討されたい。</p> <p>また、災害時札内支所に設置するであろう防災対策室の防災機能強化のために2点の検討を強く望みます。</p> <p>○停電時対策として自家発電機の設備をぜひ検討していただきたい。</p> <p>○札内支所の防災災害対策室と各避難所等との迅速な連絡体制確立のために無線機設備を設置されたい。</p>	<p>備蓄品の配置計画につきましては、備蓄品目、備蓄量、用途等を勘案し、町内全域に適切に配置ができるよう現在検討を進めているところです。</p> <p>停電時の対策といたしましては、非常用電源の確保が必要と考えております。</p> <p>災害対策本部（役場本庁舎）と各支所（札内・忠類）に設置する情報連絡室とは、データ通信が可能な衛星携帯電話を平成26年度にそれぞれ整備いたしましたので、非常時における通信可能な態勢を確保しております。</p>

No	ご意見の要旨	意見に対する町の考え方
		<p>また、各避難所と対策本部（現地対策本部を含む）の連絡手法は、現在のところ優先電話等の通常電話回線（電話、FAX、インターネット）や携帯電話を利用した方法に限られておりますことから、衛星携帯電話の増設や防災行政無線等の整備など、新たな通信方法などを研究し、災害時における連絡体制の整備に努めてまいります。</p>
18	<p>改築に伴う工事費等について、現在の社会状況から考え人件費、資材費等々東京オリンピック以降でなければ相対経費を抑えることは大変難しいと考えます。</p> <p>個人としては、東京オリンピック以降に先送りし、見直しも含め改築着工されても決して遅くはないと考えます。</p> <p>自治体財政を冷静にかつ長期的に検討し、健全財政を展望して取り組んでいただけよう強く望み要望といたします。</p>	<p>札内福祉センターの改築に関しましては、施設の老朽化や耐震性能の不足などから、改築の必要性を判断したものであり、住民の皆様の安心と安全を確保するためにも、可能な限り早い段階で改築することが必要であるものと考えております。</p> <p>しかしながら、ご意見にもあります様々な要因によって資材費等の高騰も予測され、今後とも地方財政は厳しい状況が続くものと認識しているところでありますことから、有効かつ効率的な行政執行に努め、計画的な改築事業の実施に取り組んでまいりたいと考えております。</p>